

2025年
1月1日発行

ふれあいネットワーク

福祉ひの

発行／日野町社会福祉協議会

〒529-1602 滋賀県蒲生郡日野町河原一丁目1番地（勤労福祉会館内）

総務課 TEL：0748-52-8080 FAX：0748-52-5544

介護福祉課（ひだまり事業所） TEL：0748-52-5556 FAX：0748-52-5544

地域福祉課 TEL：0748-52-1219・1920 FAX：0748-52-2009

E-mail：hureai01@rmc.ne.jp ホームページ：http://www.hinoshakyo.or.jp/



Instagram



ホームページ



南比都佐の住民グループ『どじょっこ』は、「みんなで楽しいことをしたい」という思いから、ドジョウすくいなどの踊りに取り組み、公民館行事や地域の敬老会などで披露されています。華やかな衣装で踊る姿に、私たちも元気をもらえます。

もくじ

1. 表紙「南比都佐どじょっこ」
2. 心ふれあう福祉のつどい2024
3. 福祉教育推進校の活動（西大路小学校・南比都佐小学校）
4. サロン・カフェ交流会の開催
社会を明るくする運動作文コンテスト参加のお礼 / ほっこりカフェのご案内
5. 子育て支援事業 / お米寄付へのお礼 / フードドライブ+a 2025in冬のお知らせ
地域福祉権利擁護事業の案内
6. 民生委員だより / ひだまりだより
7. つなはぐ「西大路の駄菓子屋さん（日野町ファミリーサポートセンター）」
「サンサンクラブ（湖南サンライズ）」
8. 相談のご案内 / 善意銀行だより / つなはぐ基金だより

心ふれあう 福祉のつどい 2024

去る11月23日(土・祝)、町民会館わたむきホール虹にて、『心ふれあう福祉のつどい2024』を開催しました。

このつどいは、「広げよう 地域のふれあい 支えあい」をテーマに、全ての町民が地域のつながりやボランティアへの関心を高めることにより、「やさしさとぬくもりのある福祉のまち日野」を推進すること、「絆」や「つながり」をはぐくむ活動(つなはく活動)を広げていくことを目的に開催しました。

当日は、約250名の方にご参加いただきました。

日野町社会福祉協議会 会長表彰受賞者、感謝状贈呈者・団体

(社会福祉関係役職等にあつて概ね7年以上で、その期間に功績顕著な方)

(順不同・敬称略)

【福祉協力員】

畠田 美幸(村井3区)	立木 力一郎(大窪5区)	山田 幸枝(川原)
出口 照代(中之郷)	茶谷 仙太郎(西大路2区)	大澤 納子(小御門)
野口 幸枝(増田)	木村 三枝子(湖南サンライズ)	
仕田原 幸美(湖南サンライズ)	羽田 つた枝(湖南サンライズ)	



(社会福祉に功績顕著な方であつて住民の模範となる個人・団体)

【個人】 大塚 利治(湖南サンライズ)

【団体】 スマイルひの



(社会福祉のため多額な金品の寄付、奇行な行為を行った個人・団体)

【団体】 奥田工務店 蒲生協友会

オープニングセレモニー



日野ウインドアンサンブルの演奏で会場を大いに盛り上げていただきました。素晴らしい演奏ありがとうございました。

福祉団体活動等の展示

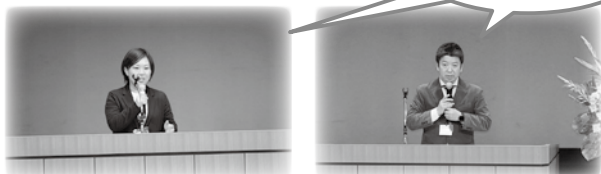


字福祉会や健康推進協議会、手をつなぐ育成会の活動などを展示させていただきました。

各団体等の活動を紹介した力作に、多くの皆さんが熱心に見入っておられました。

社協からのお知らせ

急遽ステージへ上がることに…



交通事情の関係で、講師が来場することができず、予定をしていた講演を行うことができませんでした。

予定を変更して、社協から「地域福祉活動」、「つなはく基金」についてお話させていただきました。

共同募金コーナー・オリジナル募金箱の展示



10個のオリジナル募金箱に、4,922円の募金をいただきました。皆さん、たくさんのご協力ありがとうございました!!

福祉環境委員会中心に “つながり” を大切に

西大路小学校

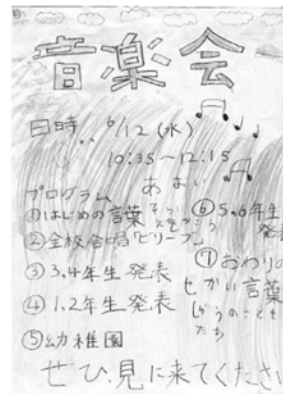
西大路小学校では、福祉環境委員会中心に様々な取り組みをしています。

その1つが、一人暮らしのお年寄りとの“つながり”を持つことです。音楽会(6月)・運動会(9月)への招待状、1月のジャンボ年賀状を一人暮らしのお年寄りの家に届ける取り組みをしています。この取り組みを通して、「もうほとんど家、覚えた!」と話す児童が出てきて、家の近くに住んでいるお年寄りを少し身近に感じているようです。

招待状を受け取り、実際に音楽会に来てくださる方もいました。この取り組みを通して、「1人暮らしの方だけでなく、もっと多くのお年寄りや学校につながるの薄い方にもアプローチしたいな」という思いを持つ児童も出てきました。地域との“つながり”を持つことの大切さ・温かさを感じ、自分たちからも、地域の方とつながっていけるように活動をしていきたいです。

また、学期に1回、募金活動を行っています。ユニセフ募金や赤い羽根共同募金、災害義援金など、子どもたちがどのような目的の募金を行うかを決めて実施しています。委員会の児童たちが、全校児童に向けて募金がどのように活用されているのかを放送したり、募金袋を一人ひとりに配ったりして、募金を呼びかけます。今年度は、保護者や地域の方も来てくださる日に実施することで、多くの人に募金を呼びかけました。

このように、地域との“つながり”を大切にしていける活動を、子どもたちと一緒に考え、活動していきます。



南比都佐小学校

児童とお年寄りとのふれあいによる貴重な学び 「特別養護老人ホーム 誉の松」との交流

南比都佐小学校の近くには、「特別養護老人ホーム 誉の松」があり、そこを利用されているお年寄りと本校の児童が交流しています。交流内容は、以下の通りです。

- 6月 校内音楽会に誉の松の皆さんを招待
- 7月 誉の松の七夕会に1・2年生が参加
一緒に七夕飾り作り、飾り付け、児童の音楽発表・一緒に合唱
- 10月 本校の運動会に誉の松の皆さんを招待
- 10月 全校で育てた花を6年生が誉の松にプレゼント
- 10月 1~3年生が誉の松に行き、本校運動会で行った演技の発表、一緒にゲーム

交流し、ふれ合うことで、児童がお年寄りの尊い経験や知恵を学び、思いやりの心を育み、人との関わり方や相手の立場を考えて行動できるようになることなどをねらいとしています。

お年寄りの皆さんに少しでも楽しんでもらえることも喜びです。これからも継続していけることを願っています。



誉の松での七夕会で一緒に飾り作り



誉の松での運動会で皆さんと一緒にゲーム

第8回 サロン・カフェ交流会を開催しました

11月15日(金)、町内で実施されているふれあい・いきいきサロンやカフェ(日野町高齢者交流サロン)を運営するスタッフ同士の交流と意見交換の場として、今年も「サロン・カフェ交流会」を開催しました。

今回は18のグループ・団体から22名の方がご参加くださいました。

はじめに、生活支援コーディネーターが、「いろいろなかたちのサロン・カフェがあり、そこにいるみんなが楽しい時間を過ごせたら、おしゃべりだけでも大丈夫!『私もここにいていいんだ』と思える居場所が地域にある、それが元気の素になります」と、日野町内にあるサロン・カフェのうち、5か所を紹介しました。

その後は5つのグループに分かれて、それぞれの活動内容やほかのサロン・カフェに聞いてみたいことなど、情報交換をしていただきました。どのグループも時間いっぱいまで熱心にお話をされていました。

参加者の方からは、「みんな同じような悩みを抱えているんだな」「他のサロン・カフェの様子を聞けて良かった」「来年度の活動の参考になった」などのご意見をいただきました。

当日は飲み物やお菓子を、ご参加の皆さんにそれぞれ選んで席まで運んでもらいました。

全てを主催者が準備するのではなく、参加者に手伝ってもらおう、助けてもらおう、このようなやり方も「あり!」です。

日ごろの活動の参考になりましたら幸いです。



ほっこりカフェ



在宅でご家族を介護されている方を対象に、一時的に介護から離れ、心身のリフレッシュを図るとともに介護者相互の交流による仲間づくりを目的に開催します。

今回は、「認知症の妻を介護して」と題して、男性介護者の方に来ていただきます。

認知症の妻を在宅・施設で11年間介護してきた中で感じたことや、地域との関わり、介護者の思いや「認知症の人と家族の会」との出会いなどをお話していただきます。介護者の方をはじめ、関心のある方も、ぜひご参加ください。

日時：令和7年 **3月19日(水)**

13:00～15:00

場所：日野町林業センター ホール

内容：講演会「認知症の妻を介護して」
認知症家族の会 田丸 完治さん

参加費：無料

【日野町社会福祉協議会 電話：52-1219】

第74回社会を明るくする運動 作文コンテスト

たくさんのご応募
ありがとうございました。

「社会を明るくする運動」の啓発活動の一環として行なった作文コンテストに、町内の小・中学生から計236作品のご応募いただけたことをお礼申し上げます。

応募いただいた作品のうち、小・中学校の部ともに3点ずつを滋賀県推進委員会に推薦させていただきました。

自身の経験やニュースなど、様々な視点で、このテーマについて考え、思いを形にさせていただいたことは、「社会を明るくする運動」においてとても意義のある活動でした。

来年度もどうぞよろしくお願いたします。



お米のご寄付 感謝申し上げます



日頃からの地域の皆さまの温かい善意の寄付に対して、改めて感謝申し上げます。今年度は全国的な米不足・価格高騰が起きています。前号の広報でも寄付を募らせていただいたところ、「広報見たで」「食べきれへんで使って」とたくさんの方からお米の寄付をいただきました。

ご寄付いただいたお米は、子育て支援事業や食料支援事業に活用させていただいています。引き続き、ご支援をお願いいたします。

寄付の詳細については、8ページの善意銀行だよりで紹介させていただきます。

令和6年度 子育て支援事業

今年も白米5kg
お配りします。
お忘れなく！



日野町社会福祉協議会では、ひとり親世帯を応援するために、今年度も1世帯あたり5kgの白米をお配りしています。

事業対象者には、11月より日野町役場子ども支援課を通じ、申請書を送らせていただいておりますので、受取の際は申請書を持参いただき、日野町社会福祉協議会までお越しください。

(申請期間 令和6年11月11日～
令和7年3月31日まで)

暮らしの安心お届けします ～地域福祉権利擁護事業～

～地域福祉権利擁護事業とは？～

判断能力が十分でない方が、地域で安心して自立生活が送れるよう、福祉サービスの利用手続きや日常的な金銭管理等のお手伝いを行います。

～利用できる人～

認知症状のある高齢の方、知的障がいのある方、精神障がいのある方など

～どんなことをしてくれるの？～

- 福祉サービス利用援助
- 日常的な金銭管理サービス
- 書類等預かりサービス

～どうすれば利用できるの？～

まずは、日野町社会福祉協議会(電話:52-1219)までご連絡ください。

日野町子育て応援 フードドライブ+α2025 in 冬

【日 時】令和7年2月23日(日) 9:30～11:00

【場 所】日野町勤労福祉会館・林業センター

家で余っている食料品や日用品を必要とされている方へ配布します。不要なものがありましたら、各地区公民館や公共施設へ備え付けている提供BOXへお願いします。

二次元コードによる申込み制です。詳しくは1月下旬配布のチラシをご覧ください。

【回収期間】令和7年1月10日(金)から
2月13日(木)まで

※提供していただける食品について

食品衛生上の観点から、下記についてご確認のうえ、ご提供をお願いします。

- 未開封のもの
- 賞味期限が明記されていて、期限が1カ月以上あるもの
- 常温保存が可能なもの

【お問い合わせ先】

日野町役場子ども支援課 Tel.52-6583

【主 催】

日野町子育て応援フードドライブ+α実行委員会

私の民生委員活動

民生委員・児童委員 高齢者福祉部会長

寺田 義行
てらた よしゆき

民生委員児童委員（以下、民生委員）の2期目、そして高齢者福祉部会部会長をさせていただいています。私は会社勤めをしており、時間の制約の多い中で、まわりの方々に助けをいただながらの活動です。1期目は研修や決められた活動への参加で精一杯のなか、担当地区で民生委員として助けを求められる事もあり、社会福祉協議会や役場の福祉関係部署を訪ねて回り、何とか対処する状態でした。

しかし、2期目は高齢者福祉部会の部会長を任せられ、どういった活動をするかを考えていかなければなりません。部会員の意見を聞き、引っ張ってもらいながら、なんとか進んでいます。その高齢者福祉部会では、「介護予防運動の体験」「在宅での看取り」「各地区でのサロン等で役立つ小物作り」などの研修を行ってきました。今後、これらを活かした活動を推進したいと考えています。

私の続けてきた仕事は設計技術者で、福祉関係の活動は初めてでした。しかし、Q（品質）C（コスト）D（納期）を頭において、P（計画）D（実施）C（評価）A（改善）サイクルで推進するというのがやり方は同じだと思っています。民生委員として様々な体験をし、勉強させてもらったことをありがたく感じながら、あと1年ほどの任期を、皆さんと協力して有意義な民生委員活動に努めたいと思います。

今回は訪問介護の職員紹介です。

ひだまり事業所
TEL 0748-52-5556

ひだまりだより

訪問介護ヘルパー 矢島 直子
やしま なおこ

ひだまり事業所で訪問介護のお仕事を始めて、もうすぐ一年になります。それまで私は全く違う仕事をしていましたが、子育てもひと段落し、「将来のために介護の勉強がしたい」と思うようになり、『日野め〜る』で見つけた東近江圏域介護職員初任者研修を受講し、思い切って介護職に転職しました。

訪問介護の仕事は、利用者さんの自宅に直接訪問して、入浴・排泄・食事介助などの「身体介護」や、調理・洗濯・掃除などの「生活援助」のサービスを行います。未経験からのスタートだったので、最初はとても不安でしたが、一日一件の訪問からスタートし、一人で訪問できるようになるまで経験豊富な先輩が同行して下さるので、徐々に慣れていくことができ、今では一日5件ほど訪問しています。まだまだ未熟で日々の業務をこなすことに精一杯の状態です

が、私はこの仕事が好きで、転職してよかったと思っています。これからもたくさんの経験を積んで、介護技術を身につけ、「この人に来てもらってよかった」と思ってもらえるような優しいヘルパーになりたいです。

最後に私のおススメの本を紹介させていただきます。芸人でマンガ家の矢部太郎さんの著書『マンガぼけ日和』で、認知症のことがとても分かりやすく書かれています。笑って、泣けて、心が軽くなる一冊です。

ぜひ読んで見て下さい。

著 名 マンガぼけ日和
著 者 矢部太郎
原 案 はまがわ よしや
出版 長谷川嘉哉
出版 社 かんき出版



介護の仕事に興味をお持ちの方、
私たちと一緒に働いてみませんか？



つながりをはぐくむ活動 つなはぐ

新しい年が始まりました。毎年、「今年はどんな楽しいことをしようかな」と考えます。できれば、みんなで笑顔溢れることがしたいなと・・・。

皆さんの今年の目標は何でしょうか？私はまず、自身が健康であること、そして面白いことを探しながら、たくさんの人とお出合いしたいと思っています。

今年もサロン・カフェにもたくさんお邪魔をしたいと思っていますので、その節にはお仲間に入れていただけると嬉しいです。よろしくお願いいたします。

西大路の駄菓子屋さん(日野町ファミリーサポートセンター)

『一般社団法人こそだてがめっちゃたのしくなる会』が、「西大路地区にはお店がないため、放課後に安心して寄れる場所と体験を」という思いから駄菓子屋を開いたとお聞きました。

お店に伺うと、小学生の姿があり、お友達とかごの中を見せ合いながらお買い物していました。お店に来ている子どもたちに話を聞くと、「家のお手伝いをしたら、お小遣いをくれたのでお菓子を買いにきた」「近くにお店がないので、ここができてうれしい」などの喜びの声がありました。

自分で好きなものを選び、お小遣いで買える。私も、遙か昔に感じた嬉しい気持ちを思い出しました。駄菓子屋はいつになってもワクワクする場所ですね！



サンサンクラブ(湖南サンライズ)

『サンサンクラブ』は、週3回、おたっしや体操や脳いきいきゲームなどを取り入れて、みんなで楽しく過ごす居場所づくりをされています。

先日、「『いきなり団子』を作るので来ませんか？」とお誘いをいただき、いきなり団子なるものがどんなものかわからず、好奇心から参加させていただきました。

ご参加の皆さんが少しずつ集まってくると、テキパキとエプロンを付け準備をされ、参加者一人一人が、それぞれ自分の役割をもって動いていらっしゃいました。私もいっしょに作らせていただきましたが、誰がゲストで誰が主催者なのかわからないくらい和気あいあいとして、とっても楽しい時間でした。いきなり団子の正体は、あんことさつま芋を合わせた餡の熊本県の郷土菓子で、相性がよく、とっても美味しかったです！



今回は、みんなで美味しいものを作って、おしゃべりをしながら食べて交流。みんなが活躍され、誰一人「お客さん」はいませんでした。

いろいろな居場所づくりをされていますが、本当にいろいろなやり方があると皆さんから教えてもらいます。どこのサロン・カフェにお邪魔をさせていただいても、楽しい時間を過ごさせていただき、感謝！感謝！です。

相談のご案内



～お気軽にご相談ください～

法律相談(要予約)

法律的な専門知識が必要な相談を受付けています。

- *相談日 ①1月6日(月) ②2月3日(月)
③3月3日(月)
- *相談時間 午後1時30分～午後4時まで
1人あたり30分(各日先着5名まで)
- *相談場所 日野町勤労福祉会館応接室
- *相談員 京町法律事務所弁護士
- *お問い合わせ先
日野町社会福祉協議会 Tel.52-8080
まずは日野町社会福祉協議会までご連絡ください。
あらかじめ相談概要をお伺いします。
申し込み締切日は相談日の1週間前の午前中になります。

よろず相談(予約不要)

暮らしの困りごとや悩みなど、お気軽にご相談ください。

- *相談日時
第3以外の木曜日(祝日を除く)
第2・4木曜日は、特設人権相談所も併設しています。
午前9時～正午まで
(受付締め切り時間は11時30分)
- *相談場所 日野町勤労福祉会館応接室
- *お問い合わせ先
日野町社会福祉協議会 Tel.52-8080
よろず相談は予約不要です。
相談のある方は直接会場へお越しください。

行政相談(予約不要)

行政サービスに関する苦情や相談を受け付けています。

- *相談日時 第3木曜日(祝日を除く)
午前9時～正午まで
(受付締め切り時間は11時30分)
- *相談場所 日野町勤労福祉会館応接室
- *お問い合わせ先
日野町役場 総務課総務担当 Tel.52-6500

身体障がいに関する相談(予約不要)

身体障がいに関する相談を受付けています。

- *相談日時 毎週木曜日(祝日を除く)
午前9時30分～11時30分まで
- *相談場所 日野町勤労福祉会館相談室
- *お問い合わせ先
日野町役場 福祉保健課福祉担当 Tel.52-6573

善意銀行だより

(令和6年10月1日～11月30日まで)

〔現金預託〕

<順不同敬称略>

預託者	金額
(株)ダイフク 日に新た館	29,912円
(株)奥田工務店	100,000円
必佐うどん有志の会	10,000円
岡崎 弘	100,000円

〔物品預託〕

<順不同敬称略>

預託者	物品名
(株)ダイフク 日に新た館	備蓄用食品 174点
匿名	食品・洗剤
匿名	米42.5kg
匿名	米60kg
匿名	米90kg
匿名	米60kg
匿名	洗剤
匿名	米5kg

善意銀行への温かいご寄付ありがとうございます。皆さんの善意を地域福祉向上に役立てていきます。

また、皆さんからのいただきものは町内施設や社協事業などで使わせていただきます。

ありがとうございました



㈱ダイフク 日に新た館様より、備蓄用食品と社内の募金29,912円をご寄付いただきました。

㈱奥田工務店様より、100,000円をご寄付いただきました。



「つなはぐ基金」

ご寄付ありがとうございます

(令和6年10月1日～11月30日まで)

募金箱 161円
善意の交換所 7,338円

〔お野菜のご寄付〕

<順不同敬称略>

匿名	ゴーヤ、とうがらし、ピーマン、茄子、生姜
匿名	里芋、さつまいも
匿名	南瓜
匿名	ピーマン、ヤーコン